

2023年
春号
Spring

東政連

宅建業者と政治を結ぶコミュニケーション誌



小倉将信大臣を表敬訪問

子育て世代も高齢者も安心して住むことのできる住宅環境を

INDEX

- 2 久保田会長挨拶／
令和5年度国家予算・税制改正等要望書を提出
- 3 小倉将信内閣府特命担当大臣を表敬訪問
- 4 東京都宅建協会の賀詞交歓会に協賛／
各種選挙日程／入会案内

東京都宅建グループ



東政連ホームページ



東京都宅建政治連盟
会長
久保田 辰彦

厳しい状況の中でも力を合わせて 不動産市場の活性化、 不動産業界の健全な発展を

我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いていますが、その一方で、世界的なエネルギー等価格の高騰や欧米諸国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、取り巻く環境には厳しさが増している状況です。政府としては「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」を閣議決定し、それに伴う補正予算の成立などにより、民需主導の持続的な成長経路に乗せていくことを目指しています。

このような情勢の中、本連盟は引き続き全国宅建政治連盟（全政連）及び東京都宅建協会（都宅協）と連携し、政策・税制面において会員に有益となり、かつ不動産市場の活性化、不動産業界の健全な発展を図るための提言活動を行ってまいります。さらに、政府が推進する各種行政手続き・契約のデジタル化を踏まえ、不動産取引における各種書面の電子化と、

それに伴う宅建業法をはじめとした関連法令の整備も求めてまいります。

令和4年10月6日、自民党本部において、「令和5年度国家予算・税制改正等要望聴取会」が開催されました。本連盟は都宅協と共同で、「令和5年度国家予算・税制改正及び土地住宅政策等に関する要望書」を提出し、都連所属の国会議員に対し「住宅ローン控除等の要件の緩和」や「所有者不明土地等の流通促進に係る制度の創設」など、税制や政策に関する要望を伝えました。

本年4月には統一地方選挙を控えております。各々の地域における不動産業界の課題解決を目指して、都・区市町村への要望を実現させるには、政治力が不可欠です。会員である候補者を含め、不動産業を後押ししていただける首長・区市町村議員候補者を応援し、当選できるよう全力で取り組む所存でございます。

引き続き本連盟の活動に対し、皆様方のなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和5年度国家予算・税制改正等要望書を提出

令和4年10月6日、自民党本部において「令和5年度国家予算・税制改正等要望聴取会」が行われました。本連盟からは久保田辰彦会長、野口文男幹事長、小原啓嗣政策委員長、東京都宅建協会からは桑原弘光会長、三ッ石孝司専務理事が出席しました。

本連盟久保田会長、宅建協会桑原会長の挨拶の後、小原政策委員長が「令和5年度税制改正及び土地住宅政策等に関する要望書」の

概要を説明しました。その後、二地域居住や空き家問題、電子契約などについて、活発な意見交換が行われました。



小倉將信 内閣府特命担当大臣を 表敬訪問

令和5年2月16日、本連盟の久保田辰彦会長と野口文男幹事長、姫野祐子広報委員長は、小倉將信内閣府特命担当(少子化対策、男女共同参画)大臣を表敬訪問しました。



右から、野口幹事長、小倉大臣、久保田会長、姫野広報委員長

こどもや若者の意見をしっかり聞き、本当に役に立つ政策を

久保田：内閣府特命担当大臣として少子化対策、男女共同参画の方面でご尽力されていますが、「こども家庭庁」の発足にあたり、あらためて意気込みなどをお聞かせください。

小倉：「こども家庭庁」を画期的な組織にしたいと考えています。省庁間の縦割りを無くして、司令塔としての役割を担っていかないとなりません。「こどもが喜ぶだろう」という大人の考えで政策や制度を生み出すのではなく、こどもや若者の言葉をきちんと聞き、本当の意味でこどもの役に立つ政策を実現したいと思います。

野口：「こどもまんなか社会」の実現のための少子化対策について、お考えをお聞かせください。

小倉：昨年の出生数は80万人を割り込み、私たちは先送りの許されない、待たなしの課題に直面しています。総理から「次元の異なる少子化対策のたたき台を取りまとめて欲しい」と指示があり検討を続けているところですが、大きく分けて3つの方向性があります。

1つめは、児童手当を中心とする経済支援の強化、2つめは、保育や幼児教育の量・質の強化。家庭で育てられているお子さんに寄り添った「伴走型支援」も行っていかなければなりません。3つめは働き方改革です。我が国では、女性の家事・育児の無償労働が男性に対して約5.5倍です。デンマークやスウェーデンでは約1.3倍で、男女の差がほとんどありません。男性の長時間労働をなくし、育児や家事に参加できる環境を作っていくことで女性の負担を軽減し、女性も育児とキャリアの両立が無理なくできるような社会にすることが大切です。

姫野：以前より、住宅・土地、空き家問題等にも積極的に取り組まれていらっしゃる

ましたが、少子化対策の中に、住宅政策は位置付けられていますか。

小倉：政府、また与党でも住宅支援は重要だと認識しています。若い世代や子育て世代が、希望するだけのこどもを持っていない理由に、経済的なこと、特に住居費が家計を圧迫していることが挙げられます。宅建の皆様には、あるべき住宅支援策についてご指導いただきたいと思います。

久保田：大臣としてお忙しい日々を過ごされながらも、多摩市・町田市、ひいてはわれわれ東京都民にも目を向けられ、精力的に活動されていますが、地元東京への想いをお聞かせください。

小倉：東京が発展しなければ、将来の日本の発展はないと思っています。東京、さらには多摩地域の住民の方のウェルフェアを上げていくことが、私の議員としてのライフワークのひとつです。子育て世代も高齢者も安心して住むことのできる住宅環境を整備すること、また、増えていく空き家をどうやって有効活用していくかも重要だと思っています。

久保田：本日はお忙しい中ありがとうございました。



令和5年 賀詞交歓会



挨拶する久保田会長

令和5年1月18日、京王プラザホテルにおいて、東京都宅建協会と全宅保証東京本部による賀詞交歓会が3年ぶりに開催され、本連盟は東京都宅建協同組合と合同で協賛しました。

本連盟の久保田会長は「昨年の参議院議員選挙では推薦する7名すべての議員が当選いたしました。会員の皆様のご協

力に感謝いたします。来る4月の統一地方選挙もぜひご支援をお願いします」と挨拶しました。

その後、小池百合子東京都知事、三宅茂樹都議会議長をはじめとする国会議員や都議会議員など、ご列席の来賓の方々が新年の挨拶をされ、盛況のうちに幕を閉じました。



小池百合子都知事による祝辞

令和5年 各種選挙日程

月	選挙の種類	定数	告示日	投票	任期満了日
4	統一 地方 選挙 長：12区、4市、1町、1村		4/16・18	4/23	
	議員：21区、20市、2町、4村				
5	足立区議会議員	45	5/14	5/21	5/25
	足立区長				6/19
8	日の出町議会議員	14	8/15	8/20	8/31
	立川市長		8/27	9/3	9/7
9	八丈町長		9/12	9/17	9/24
10	新島村長				10/10
	御蔵島村長				10/22

(令和5年3月23日現在)

入会案内

「東政連では、新規入会者を募集しております」

東政連は、会員の総意により昭和49年に組織されました。東政連は、国民の住環境の向上と中小宅建業者の権益擁護、社会的地位の向上を図るために、一党一派に属さず、会員自らの手で業界の進路を拓く政治活動を唯一の業務とした組織です。ご一緒に東政連で政治を動かしましょう。

<入会費用と入会手続き> 東京都宅建政治連盟 (個人)

入会時賛助金…50,000円 (キャンペーン中)

年会費…6,000円 (ただし、新規入会者は入会年に限り3,000円)

①都宅協に入会すると同時に、東政連への入会手続きをお願いしております。

②入会申し込みは、入会申込書で行います。

③入会費用は、上記となります。

④入会手続きは、あなたの事務所所在地を管轄する都宅協ブロック事務所等を通して行っていただきます。

※なお、詳しい内容につきましては東政連事務局までお問い合わせください。